

お住まいが教えてくれる屋根補修のサイン

スレート屋根(コロニアル・カラーベスト)編 簡単チェックポイント



Check

01

棟板金とそれを固定している釘が浮いている

棟板金は釘によって固定されています。強風などによって釘が緩んでくると棟板金も持ち上げられ、浮き上がった状態になります。これが酷くなると強風で飛散したり、変形したりします。



Check

02

棟板金が色褪せている・錆びている

棟板金は金属製で、表面は塗装されています。色褪せは塗装が劣化している状態です。そのまま放置すれば錆びてしまうでしょう。錆が流れ出し、屋根や外壁に付着しますと落とすことが難しく、美観を損ねます。



Check

03

屋根材が欠けている・割れている

雹や飛来物、倒れてきたアンテナによってスレート材にヒビや割れ、欠けができてしまうことがあります。ちょっとした欠けなら問題ないことともありますが、その判断はご自分でなさらない方が懸命でしょう。



Check

04

屋根が色褪せている

スレートは表面が塗装されています。その色褪せは塗膜が傷んできた証拠です。今すぐにとはいませんが、屋根塗装の時期が近づいてきています。



Check

05

苔やカビ、藻が生えている

色褪せよりも深刻な状態と言えるでしょう。表面の水捌けが悪くなってしまうと苔やカビ、藻が生えてきます。苔やカビ、藻が繁殖してしまうと雨水の流れを妨げるので、雨漏りの原因にもなります。

上記の症状が出たら屋根補修の目安となります。

 街の屋根やさんの無料点検をご活用下さい!